



ニュースリリース

2018年 4月25日

新日鉄住金エンジニアリング株式会社

(株)安川電機「行橋事業所豊和会館」新築工事の竣工について

新日鉄住金エンジニアリング株式会社（代表取締役社長：藤原 真一、本社：東京都品川区、以下「当社」）は、このたび福岡県行橋市において、株式会社安川電機（代表取締役社長：小笠原 浩、本社：福岡県北九州市）より受注した「行橋事業所豊和会館」（以下「本施設」）の新築工事を竣工し、引渡しをいたしました。

本施設は、地上3階建の事務・厚生ゾーンと、大スパン架構による平屋食堂ゾーンで構成され、延床面積4,922㎡の施設となります。事務・厚生ゾーンは、1階に厨房・売店・旅行会社、2階にトレーニング・クラブ諸室・診療諸室が配置され、食事提供のみならず行橋事業所社員約2,000人の福利厚生をサポートする施設となります。

また、3階にはグループ会社のオフィスを配置し、事業所内におけるグループ機能の連携を高めております。

本施設は「機能性・利便性・経済性」をコンセプトに、次の①～④を実現した施設となります。

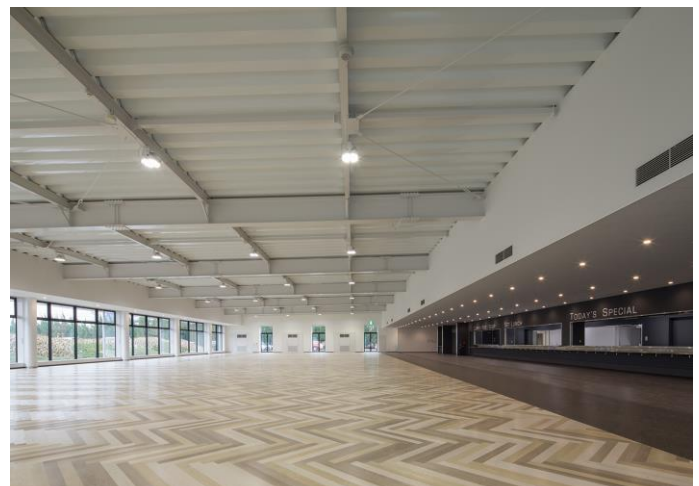
- ① 鉄骨造による機能的なレイアウト計画の実現。
- ② 南面全面開口による明るく開放的な食堂・イベント空間の創出。
- ③ 高効率設備システムの導入とエネルギーの“見える化”による省エネ対策。
- ④ 屋根・外壁材を、高耐候性SGL鋼板[※]の採用による維持修繕管理の容易性。

※SGL鋼板(エスジーエル鋼板)：ガルバリウム鋼板の3倍の耐候性を保有する鋼板。

新日鉄住金グループの一員として鋼構造分野に大きな強みを持つ当社は、産業建築分野を得意領域の一つとして実績を重ねております。引き続き、鋼構造エンジニアリング力と鉄の知見を活かした商品・技術の提供を通じ、安心・安全な社会の実現に貢献してまいります。



【外観】



【内観(食堂)】

【お問い合わせ先】

CSR・広報部 広報室 03-6665-2366

以上